

40年ぶりに目覚めた オートクチュール

— P・カルダンとE・ウングロー —



2014.11/8(土)→12/19(金) 東京家政学院 生活文化博物館

〒194-0292 東京都町田市相原町2600 東京家政学院大学1号棟1階
TEL: 042-782-9811 (大学代表) / 042-782-9814 (直通) URL: www.kasei-gakuin.ac.jp/

- 開館時間 / 9:30 ~ 16:30
- 休館日 / 土・日曜日・祝日※但し、11/8(土)・9(日)は大学祭、12/14(日)はオープンキャンパスのため開館
- 入館料 / 無料 ■主催 / 東京家政学院 生活文化博物館

同時開催	東京家政学院大学附属図書館町田本館では本展とコラボして、オートクチュールドレスやパリコレに関連した本など、本展がもっと面白くなる本を展示します!さらに参加型イベントも企画中!是非足を運んでください!
------	---



- ▶JR横浜線「相原」駅下車、「東京家政学院」行バス9分、または「法政大学」行、「大戸」行バスで、「相原十字路」バス停下車徒歩10分
- ▶京王高尾線「めじろ台」駅下車、「東京家政学院」行バス13分

このたび東京家政学院生活文化博物館は、平成26年度特別展として「生活文化博物館 移管資料展 (1) 40年ぶりに目覚めたオートクチュール -P.カルダンとE.ウングラー-」を開催いたします。

平成23年、東京家政学院は、東京家政学院大学の学部・学科の改組とともに千代田区三番町の短期大学を廃止しました。本学の教育の特色は実験・実習を重視する点にあるところから、短期大学の各研究室には中国やヨーロッパの手芸関連資料、南米の民族資料、和装関係資料、オートクチュールのドレス、東南アジアの染織品など、研究室の教員が年月をかけて収集した資料が数多く所蔵されていきました。短大の廃止後、この資料群は管理者不在の状態となりましたが、最終的に町田キャンパスの生活文化博物館に移管しました。こうした資料は研究室の授業用教具あるいは研究用資料として扱われていたため、その存在は関係者以外にほとんど知られていませんでしたので、博物館に移管されたのを機会に特別展というかたちで一般公開することになりました。

今年はその第1回目の特別展として旧被服構成洋裁研究室で故今井弥生主任教授が収集されていたオートクチュールを対象としました。1970年代から収集されてきたP.カルダンとE.ウングラーのドレス17点です。

1922年生まれのカルダンは50年代では前衛的な作風のオートクチュールを発表してきたことや、また日本を有望なオートクチュールの市場とみなして積極的に市場開拓にのりだしたことでよく知られています。一方、カルダンより11才若いウングラーは父親のもとでテーラーとして感覚を磨いたあとオートクチュールの世界に入り、色調と繊維素材でユニークな世界を作り上げました。今回展示するドレスのうち古いものは、すでに40年の歳月を経っていますが、その斬新で芸術的なデザインは今ではむしろ新鮮で目を見張るものがありますので、ぜひごゆっくりとご観覧ください。

最後になりましたが、本展覧会を実現するにあたり、数多くの方々から多大なるご尽力を賜りました。心よりお礼を申し上げます。

2014年10月

東京家政学院 生活文化博物館
館長 小瀬 康行

Pierre Cardin 【ピエール・カルダン】(1922～)

フランスの服飾デザイナー、1922年イタリアのヴェネチアに生まれ、クリスチャン・ディオールの店で裁断師として勤めて婦人服デザインを学び、1952年に独立。紳士・子供服やアクセサリー、香水といったファッション・アイテム、タオルなどの生活用品も手がけた。

Emanuel Ungaro 【エマニュエル・ウングラー】(1933～)

フランスの服飾デザイナー、1933年フランス南部のエクサンプロヴァンスに生まれ、20歳のときにパリに出、クリストバル・バレンシアガに師事、その後アンドレ・クレージュのもとで片腕として働き、1966年に独立。1996年、フェラガモ社へブランドを売却。



イブニング・ドレス (P.カルダン, 1972年)



コート (P.カルダン, 1980年)



スーツ (P.カルダン, 1983年)



ウェディング・ドレス (P.カルダン, 1989年)



カクテル・ドレス (E.ウングラー, 1987年)



イブニング・スーツ (E.ウングラー, 1992年)

東京家政学院 生活文化博物館

〒194-0292 東京都町田市相原町2600 東京家政学院大学1号棟1階
TEL: 042-782-9811 (大学代表) / 042-782-9814 (直通)
URL: www.kasei-gakuin.ac.jp/